nite

PRTRマップの活用事例

リスク管理課

PRTRマップは「排出量マップ」、「発生源マップ」、「濃度マップ」から構成されています。
他のツールと併せる事により化学物質によるリスクの懸念の有無を確認するツールとして、また、リスクコミュニケーションにも活用できます。

PRTRマップ http://www.prtrmap.nite.go.jp/prtr/top.do

排出量マップ

特徴

排出量マップでは、**PRTR届出データの排出量**を、都道府県ごと又は市区町村ごと（自治体ごと）に排出量に応じて色分け表示しています。

- ○平成13～20年度までの**8年度分**のマップを表示
- ○PRTR制度対象物質**354物質**を表示
- ○PRTR届出事業所を地図上に表示
- ○ソフトウェアやツールを使用しないでPRTR届出事業所のPRTR届出データを表示

使用データ

事業所から届出されたPRTR届出データの排出量です。

活用事例

リスクコミュニケーションを行う際の説明資料として活用できます。

発生源マップ

特徴

発生源マップでは、**PRTR届出データの排出量**と**PRTR届出外データの排出量**の合計を、PRTR届出事業所の所在位置や交通量などをもとに、5km × 5kmのメッシュ（5kmメッシュ）ごとに割り振った上で、メッシュごとの排出量に応じて色分け表示しています。

- ○平成13～20年度までの**8年度分**のマップを表示
- ○PRTR制度対象物質354 物質のうち**約230物質**を表示

（平成20年度マップで公開している物質は、平成22年6月24日現在、平成20年度PRTR届出データで大気への排出量が多い上位12物質のみですが、表示できる物質を増やします。）

使用データ

PRTR届出データの排出量とPRTR届出外データの排出量です。PRTR届出外データの排出量とは、次の4種類からの排出量の合計を国が推計したものです。

- ○ PRTR届出対象業種のうちすそ切り以下※の事業者

※ PRTR制度対象物質の取扱量が規定量未満又は事業者における従業員数21人未満

- ○ PRTR届出非対象業種
- ○ 自動車などの移動体
- ○ 家庭

活用事例

5kmメッシュごとに各地点での大気への排出量（発生源）が確認できることから、化学物質管理を効果的に実施する指標にできます。

濃度マップ

特徴

濃度マップでは、独立行政法人産業技術総合研究所で開発された曝露･リスク評価大気拡散モデル（AIST-ADMER）を用いて計算した日本全国の**化学物質の大気中濃度**を、5kmメッシュごとに濃度に応じて色分け表示しています。

- ○平成13～20年度までの**8年度分**のマップを表示
- ○PRTR制度対象物質354 物質のうち**約200物質**を表示

（平成20年度マップで公開している物質は、平成22年6月24日現在、平成20年度PRTR届出データで大気への排出量が多い上位12物質のみですが、表示できる物質を増やします。）

使用データ

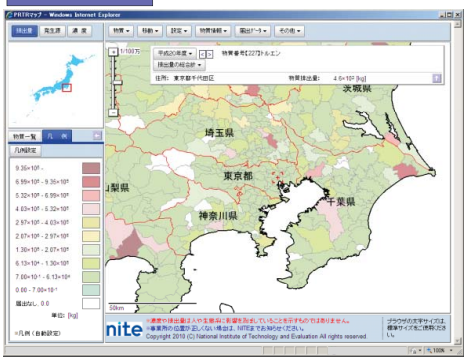
- ○「発生源マップ」で5kmメッシュごとに割り振った大気への排出量
- ○気象データ
- ○化学物質の物理化学的性状

活用事例

- ○「リスク評価体験ツール」と併わせて使用することで、**化学物質のリスクの懸念の有無を確認**するツールとして使用
- ○リスクの懸念がある場合には、実測濃度を用いたリスク評価を行うなど、詳細なリスク評価を行う糸口になります。

リスク評価体験ツール http://www.safe.nite.go.jp/management/risk/taiken.html

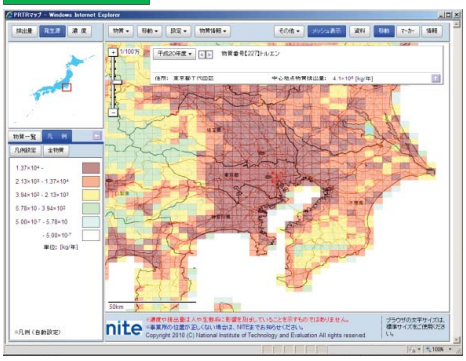
排出量マップ



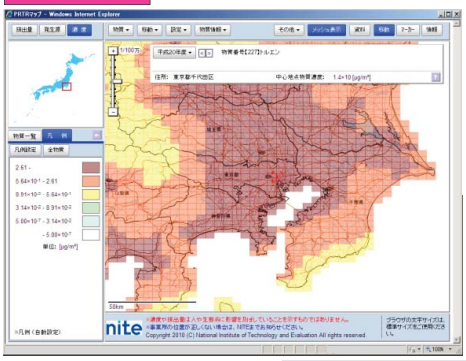
事業所表示

PRTR届出データ

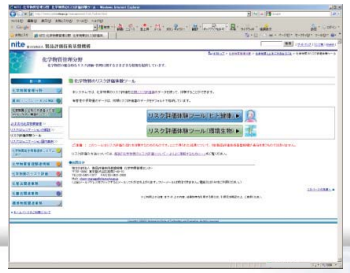
発生源マップ



濃度マップ



リスク評価体験ツール



リスク評価結果